

現行の小学校学習指導要領実施から4年が経とうとしています。昨夏行われた第23回小学校英語教育学会近畿・京都大会では小学校英語教育の今後を考える上で数多くの重要な研究発表やシンポジウム等があり、小学校英語教育は新たな課題（例えば、人材不足、ICTの活用、Small Talkや言語活動のさらなる充実、評価規準の設定や評価基準の明確化と共有など）を解決するフェーズにあると思われます。

Surrender Valueという用語をご存じでしょうか。元々は保険業界の用語で、保険を解約した際にお金がいくら戻ってくるのかを意味しています。教育界では、学びという契約をやめたとき（例えば、小学校を卒業したとき）にどのような力が身についているか、という意味で使用されます。この合同セミナーでは、先にあげた課題も重要であることは認識しながらも、小学校英語教育の「話すこと」「聞くこと」「読むこと」「書くこと」の基盤となるSurrender Valueとしての文字や音、言語形式といったことばの構成要素に焦点をあて、これらの指導の大切さについて英語教育、特別支援教育的視点から考えたいと思います。

## プログラム

司会・進行 立松大祐 (JES 愛媛県理事 愛媛大学教育学部)

13:00

### 開会行事

13:10

### 実践発表

多良静也 (高知大学教育学部)

松本瑞季 (高知県日高村佐川町学校組合立加茂小学校)

低学年の文字指導—ローマ字学習との接続を見据えて—

13:30

### 5分休憩

13:35

### ワークショップ

池田周 (愛知県立大学外国語学部)

文字の音への気づきから、ローマ字の仕組み、さらに英語の初期読み書きへ—音韻認識を高めて繋ぐ指導イメージ—

14:35

### 10分休憩

14:45

### 講演

米崎里 (関西学院大学教育学部)

フィンランドの小学校英語教育の実際—授業と教材を中心に—

15:30

### 5分休憩

15:35

### 講演

鈴木恵太 (岩手大学教育学部)

英語学習に特異的な弱さを示す子ども達の理解と指導・支援の留意点

16:20

### 質疑応答

16:50

### 閉会行事

16:55

問合せ先: JES四国ブロック常任理事 多良静也 (高知大学) tara@kochi-u.ac.jp

高知大学公式ホームページより交通アクセス方法をご参照下さい →

(注) 学内の駐車場は限られていて、駐車料金が発生します。お越しの際はできるだけ公共交通機関をご利用ください。

